

SA 吹田 通信 第14号

2004年7月

発行 SA吹田 事務局 〒565-0821 吹田市山田東4-41-4-506

TEL&FAX 06-6876-1437

国際交流活動「やまびこ」——サポート吹田 16

安達 珠子 (SA16期)

大阪府シルバーアドバイザー修了式と同時に発足した「サポート吹田16」の活動の一つ日本語を知ろう・学ぼう・お話しようを合言葉に、毎月第2木曜日・午前10時から12時まで「北千里公民館3F」で「やまびこ」を開催している。日本語版と英語版のチラシ作りから掲示・配布先などを済ませ「本当に来てくださるかしら？」と不安いっぱいでも5月の第一回を迎える。インド人のプラカッシュさんが親しみやすい笑顔で入ってこられた時の嬉しかったこと！



6月にはパキスタン・トルコ・インド・インドネシア・中国と5カ国の留学生や英語教師に主婦が参加していただき、文化の違いや日本での生活や日本語について悩みなど楽しい交流ができたことで、7月からは日本文化を紹介しながら日本語を学んでもらいたいと言う「やまびこ」本来の特色ある

企画を実践していくことにした。

7月8日、1日遅れの「たなばたまつり」を実施。七夕は元来中国の伝説であり、日本には奈良時代に伝わり、万葉集に“天の川 相向き立ちて 我が恋し 君来ますなり 紐解き設けな”と歌われている。

外国の人に絵を見てもらいながらお話した方が楽しいだろうと、幼いわが子に毎晩読み聞かせしていた頃を思い出して「たなばたものがたり」の紙芝居をした。

インドやパキスタンの人たちも「MILKY WAY」を知っており、とても興味深くお話を聞いてくださった。「おりひめ」「ひこぼし」の一年に1回きりの切ないデイトは、今はやりの「冬のソナタ」よりもロマンティックで美しい物語ではないかしら？

残念ながら、旧暦の7月7日の行事であるから、太陽暦では30日ほど早く、「天の川」は中天から30度程であり高くなっていない事「こと座のベガ」「おし座のアル

「タイル」と同じ星である事や、都会では夜が明かるすぎてよく見えないことなどをお話した後、皆で七夕の笹飾りをし、各々の願いを五色の短冊に書いてもらった。中国の七夕伝説を話してもらった王さんから（日本に来てまだ3ヶ月）7月7日は中国では「情人節」という日で男性から女性にバラとチョコレートをプレゼントするのですと、とても上手な日本語で書かれたお手紙が届いた。

笹飾りに吊るされた各々の短冊から・・・

- ★日本語が上手になれるように ★しあわせになれるように
- ★お酒が楽しく呑めますように ★世界の人々みんな仲良く！
- ★仕事がほしい ★皆を楽しませたい 幸せに感じられるように
- ★スマートで若々しくありたい！ ★満天に輝く星を仰ぎつつ サポート吹田の発展願う

7月はインド人と結婚された女性の参加もあり、8月の新しい出会いが楽しみである。

これからの予定・・・

8月12日（第2木曜日・北千里公民館・3F）夏祭りにちなんで・・・うちわ作り

9月2日（第1木曜日・北千里公民館・3F 料理室）本場インド料理の講習会

(●`o`●) 私の介護覚え書き (●`o`●)

橋本 玲子 (SA13期)

今年の芥川賞に、モブ・ノリオさんの「介護入門」が選ばれて、介護について一段と関心が高まり、介護に携わる者としてうれしく思っています。

さて、私の介護の日々の中で感じていることを少し書いてみたいと思います。

月平均20日ほど稼働していて、曜日ごとに訪問するお客様がほぼ決まっております。「相性」という言葉が世間一般に言われておりますが、介護の現場では、例えば物静かなお客様に活発な介護者、活発なお客様におとなしい介護者は時として合わないように、介護の仕事にも大いに関係していて、「ミスマッチ」は避けられないこととして容認されており、そのような場合の対策として担当交替の方法がとられるのが通例です。勿論、初回訪問に際しそのような事が生じないように人選されることは言うまでもないことです。お客様の自立と尊厳を心がけ、プライバシーを守り、真心を込めて介護に取り組むことが大切だと思っております。

介護の現場には「ビジネス」の観点からのみではお客様の満足はいただけないと日々実感しております。介護の仕事は、車の両輪のように、労働を提供して代価を得ることと「ボランティア精神」の程よいバランスの上に成り立つものと思っております。私が現在なお介護の仕事をしている理由のひとつに、将来の自分の姿と重ね合わせて、目下勉強中・・・ということがあります。

ホームヘルパーとはいえ、面識のない他人を自宅に受け入れるお客様の立場を常に忘れず、尚且つ、介護を受ける側の心構え等も大いに学ばせていただいております。介護をさせていただき、お客様が「ありがとう」といって下さる時が一番うれしいのです。心身ともに健康であるよう心がけ、介護を続けられたら、この上ない幸せだと思っております。

◆◆◆ 第7回目を迎えるミニ文化交歓会———ドリームネット ◆◆◆

武内 信恵 (SA15期)

昨年の3月にSA15期修了者を中心に発足したドリームネットのグループ活動の一つに、在住外国人・留学生を中心としたミニ文化交歓会があります。今までに参加された方の国は、韓国・中国・ミャンマー・インドネシア・ベトナム・マレーシア・タイ・ロシア・フィリピン・インド・スリランカ・バングラデシュなど多くの国の方との交流が出来ました。

プログラムの構成は大きく3部に分かれます。第一部は日本の童謡・唱歌や世界の歌をキーボードにあわせてみんなで歌います。第2部は手づくりおもちゃを作ります。ブンブンごま・ストロートンボ・どんぐりごま・竹で作ったカスタネットや一輪挿しなどです。第3部は毎回テーマが変わります。外国人から見た“これは便利・不便なこと”、カラス、犬、サル、縁起、お金などについて自由に話し合ったり、イソップ物語・諺や受け取り方などの違いなど資料を揃えて準備します。テーマを決めて調べるうちに多くの発見をすることが出来るのが楽しみです。SA受講中に覚えた見事なマジックを披露してみんなを驚かせる方。5月は常盤津や新舞踊も見ることができました。これからも、各自の持っているいろいろの情報の交換や交流の場所として多くの方に参加していただけるよう続けてゆきます。

◆ ◆ 車椅子体験学習会のご案内 ◆ ◆

車椅子体験学習会を老人大学吹田支部・SA吹田共催により開催いたします。
車椅子の試乗、介助の方法など未体験の方、体験済みの方ももう一度学習してみませんか。
多数のご参加をお待ちしています。

- ★日 時・・・平成16年8月16日(月) 午前10時～12時
- ★場 所・・・老人総合センター 2階 運動室
- ★内 容・・・車椅子体験・介助の方法
- ★講 師・・・新地 秀生さん (SA15期・地域活動)

企画担当 三好 桂子 (SA13期) TEL/FAX06(6831)8423

公園を見守ろう会

SA吹田通信でお知らせの「公園を見守ろう会」については、散歩や買い物のついでに地元の公園に立ち寄り、公園内の遊具に破損やネジのゆるみ等がないかを調査してください。前月の調査報告を月初～5日に公園課に報告をお願いいたします。

報告先 公園課 FAX06(6834)5486

※ 公園の番号 (NO—) と遊具名も必ずご記入ください

担当者 橘 ユミ子 (SA14期) 三好 桂子 (SA13期) 小北 月子 (SA13期)

SA吹田活動予定表 (8月～9月)

- 8月2日(月)～6日(金) 竹見台児童センター 14時～16時
- 8月4日(水) 吹田子ども家庭センター おもちゃづくり支援
午前11時～午後2時
- 8月9日(月) SA吹田役員会 北千里公民館 10時～12時
- 8月16日(月) 車椅子体験学習会 老人総合センター 2F 10時～12時
- 8月22日(日) 「子ども演劇フェスティバル」 メイシアター
- 8月28日(土) 出前おもちゃづくり教室 南千里市民センター3階
13時～15時半 夏休みの宿題づくりのお手伝いを主に実施します
- 9月9日(木) 日本語を知ろう・学ぼう・お話ししよう「やまびこ」北千里公民館
10時～12時
- 9月11日(土) おもちゃ作り市民塾 北千里公民館 10時～12時
- 9月18日(土) 第8回ミニ文化交流会 桃山台小学校 13時～16時
- 9月27日(月) 歌声の集い(仮称) 南千里・市民センターホール 14時～16時

【編集後記】

今年は梅雨時の異常天候に始まり毎日、例年にない暑い日が続いています。また北陸地方などでは豪雨による大きな被害が出ています。これからが夏本番です。暑いなかで日常活動をされている方、暑さに負けないよう健康管理に留意したいものです。身体の充電もしましょう。子どもたちも夏休みに入り夏祭り・盆踊りや花火の見物、また家族での旅行など元気な声が聞かれます。8月はアテネオリンピック開催の月でもありオリンピックで盛り上がることでしよう。皆様の会報への原稿をお願いします。